

たびすずめ



～ねことふゆの日～

庭師すずめ



gomita.books

ねえ
ときどき思うんだ



僕はどうして
こんな寒い日に
生まれたんだらうって





きっと春に生まれたら
満開の花たちにかこまれて

夏なら
真っ青な空の下
太陽をいっぱいにあびて





秋だったら
あっちこっちに
おいしい ごちそう



でも
冬にはなにもない

なにもない日に
なんとなく生まれたから

僕は弱くて
ちいさくて…





『それで？』

え？






『…ついておいで』

ちよっとまって
どっこいくの



A close-up photograph of a tabby cat walking along a grey metal roof ridge. The cat is in profile, facing left. The background shows a corrugated metal roof and a dark downspout. The lighting is warm, suggesting late afternoon or early morning. The Japanese text "ねえ まって" is overlaid in the upper right, and "まってよ" is overlaid on the roof ridge in the lower left.

ねえ
まって

まってよ

ねえってば

…あ！





『氷のような日だって
咲く花は 咲くんだよ』



たひすずめ 2

庭師すずめ



gomita.books

2012/01

gomitabooks@gmail.com

<http://free120min.exblog.jp/>